

受験要領

■ 受験上の注意

< 試験前 >

- 入試前日は校舎内、試験会場内に立ち入ることはできません。
- 入学試験のために宿泊が必要な場合は次の二次元バーコードを読み取るか、医療福祉大学ホームページの入試情報(入試Q&A－宿泊の案内)をご確認ください。なお、学外入試会場の宿泊案内はしていません。



宿泊情報

< 試験当日 >

- 受験票は、申込確認画面(マイページメニュー)からダウンロードして印刷し、試験当日に必ず持参してください。試験当日に受験票を紛失若しくは忘れた場合は、必ず試験会場内の係員に申し出て仮受験票の交付を受けてください。
- 試験当日は、時間に余裕をもって試験会場へ向かうようにしてください。
- 試験開始時刻から20分以内の遅刻であれば受験できますが、試験時間の延長はできません。
- 試験開始後20分を超えて遅刻した場合は、受験できないことがあります。
- 学力テストでは試験終了時刻まで退室できません。
- 試験会場には試験開始時刻の20分前までに(一般選抜前期においては25分前までに)入室し、受験番号と同じ番号の席に着き、受験票を机上の受験番号シールの手前に置いてください。
- 机上には、受験票、黒鉛筆(HBに限る)、鉛筆用のキャップ、メモ用のシャープペンシル、プラスチック消しゴム、鉛筆削り(電動式、大型のもの、ナイフ等は不可)、時計(計算機能、辞書機能、スマートフォンなどの電子機器類と接続機能があるもの、大型のものは不可)、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋から取り出したもの)、目薬のみ置くことができます。その他の持ち物はかばん等にしまってください。
- シャープペンシルによるマークシートの解答は正しく読み取られないことがあるので、マークシートへの記入にシャープペンシルを使用しないでください。
- スマートフォンはアラームを解除したうえで電源を切り、かばんにしまってください。また、腕時計等アラーム機能がある場合は解除してください。
- 一般選抜前期の面接は午後からになりますので、昼食は各自で準備しておいてください。
- 試験終了後は試験場内に残らず、速やかに帰宅してください。
- 試験会場付近での印刷物の配布等については、川崎学園とは一切関係ありません。トラブルのないよう十分注意してください。